

令和5年度 とうきょうすくわくプログラム実践報告会

～主体的・協働的な探究活動を通じ、子どもの豊かな心の育ちをサポート～

日時：令和6年3月14日（木）15：00～17：00

開催形式：YouTubeにて配信 **※上記日程以降でもご覧頂けます。**



参加方法：URL・QRコードよりご視聴ください

<https://youtube.com/live/4nouoA9MSZc?feature=share>

(参加費無料・申込不要・アーカイブ配信でもご覧頂けます)

- ・ビデオメッセージ 遠藤 利彦（東京大学大学院教育学研究科教授 CEDEPセンター長）
- ・今年度の実践の概要説明 CEDEP
- ・今年度の実践園の活動報告
- ・基調講演 講演者 秋田 喜代美（教育学博士 学習院大学教授 東京大学名誉教授）
- ・来年度の事業説明 東京都

東京都では、東京大学CEDEPとの連携のもと、乳幼児の豊かな心の育ちをサポートするため、主体的・協働的な探究活動を通じて幼児教育・保育の充実を図る幼稚園・保育所等を支援する「とうきょうすくわくプログラム推進事業」に取り組んでいます。令和5年度は、港区、渋谷区、江東区、福生市と連携し、実践協力園14園ごとに設定したテーマで、探究活動を実践しました。この度、今年度の探究活動の実践を広く都内の幼稚園・保育所等に知っていただく機会として、報告会を開催いたします。なお、令和6年度は本プログラムを都内全域に展開し、幼児教育・保育の充実を図る幼稚園・保育所等を支援していきます。

とうきょうすくわくプログラムとは？

すべての乳幼児の「伸びる・育つ（すくすく）」と「好奇心・探究心（わくわく）」を応援する幼保共通のプログラムです。

幼稚園や保育所といった施設類型の垣根を越え、各園の環境や強みを活かしながら、「光」「音」「植物」等のテーマに沿って、乳幼児の興味・関心に応じて多彩な体験・経験に触れ合うことのできる探究活動を実践します。

登壇者紹介

- ・秋田喜代美

専門は保育学、専門発達心理学。日本保育学会会長、日本発達心理学会代表理事。こども家庭庁こども家庭審議会会長。東京都こども未来会議座長。



【CEDEP（東京大学大学院 教育学研究科附属 発達保育実践政策学センター）について】
CEDEPは、幼児教育・保育の振興に関する調査研究を推進するための国内大学で唯一の卓越した国際政策研究拠点です。東京都とCEDEPは、幼児教育・保育に関する協定を締結しています。